



図書館だより

ノースアジア大学
附属図書館
平成27年3月16日
13号卒業特集

「卒業生に向けて」

図書館館長 佐々木 香



卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

みなさんは大学生活で何度図書館を訪れたでしょうか。平成26年度、図書館を利用していた方は延べ人数で約14000人でした。図書館の利用説明会、また授業での調べものや就職・試験対策での利用等さまざまだったと思います。

本を読んでいると、たくさんの知識を得ることができます。たとえば、今、巷では、会社の経営者といわれる方たちが、織田信長や徳川家康など歴史上の人物の登場する書物をたくさん読み、人生や物事を決断する際の参考にしていることが多いと言われています。学生生活を終え、社会人として進んでいくみなさんも、そういう視点で読書をするのはいかがでしょうか。

本を読むことによって、知識を得る以外のことがたくさんあります。

仕事につくとどうしてもパソコンの利用時間が長くなり、画面上の文章ばかりを目にすることになります。そんなときには、ぜひ紙の本を読んでいただきたいと思います。

社会人になると楽しいことだけでなく、つらいことも経験すると思います。たまには、紙の手触りやインクの独特の香り、ページをめくる感覚で「本の世界」に浸ることによって、リラックスしてください。

どうぞ社会人になってもたくさんの本に触れていただいて自分の内面を磨いてください。
図書館はいつでも卒業生のみなさんの訪問を歓迎いたします。



「図書館を利用して思うこと」

卒業生：法学部4年 齊藤愉利佳

私は大学在学中、様々な目的で図書館を利用させてもらいました。

その一つが、課題レポートの作成やテスト勉強をする自主学習の場としてです。1階と2階に広い学習スペースがあり、開放的な空間のもと、集中して学習に励むことができました。他にも、新聞や複数紙、そしてインターネットが完備されているため、就職活動にも役立ちました。また、過去の白書や研究論文も多く、今振り返ると、とても恵まれた環境だったと思います。



私は、大学図書館の利用を通して、図書館という場所は勉強のできる静かな空間としてだけではないのだと感じました。自分の知りたい情報を、図書を活用して知るだけでなく、その図書の歴史や本の海を感じることで、勉学意欲が高められることを知りました。

社会に出てしまったら、図書館から離れてしまう人もいるかと思いますが、皆さんも是非知への欲求を持ち続け、図書館を活用し続けてみてはいかがでしょうか。



卒業生へ図書館からのお知らせ

卒業生の皆さん。ご卒業おめでとうございます。

社会への第一歩を踏み出す前に、図書館に本を借りたままの人は**必ず**返しましょう！

大学を卒業した後も図書館を利用することができます。

仕事などで調べものがあつたときはぜひ図書館を利用してください。

(利用の際は初回だけ免許証や保険証などの身分証が必要になります)





定期購読誌紹介



hottoひと息

第12回目

会計人コース

(中央経済社)



この雑誌は、「税経セミナー」(税務経理協会、2014年休刊)とともに、古くから継続して出版されてきた月刊雑誌である。その内容は公認会計士・税理士試験の合格を目指す人々のための受験雑誌である。従って、この両試験の受験者にはどうしても欠かせない必須の雑誌としてこれまで多くの読者に親しまれてきた。たとえば、何年かに一度変わる公認会計士の試験委員や税理士試験委員の紹介、そして、その委員が出版している書物の紹介や研究の傾向等々をわかりやすく解説している。また、1年間を通じて財務諸表論の講座や簿記の講座が掲載されており、受験者にとっては問題演習の場であり、受験勉強の材料を提供してくれる場でもある。さらに、毎年、税法の改正があるが、これについても詳細に旧法と新法の比較表を付録として付けてくれたりして読者の便宜を図っている。「税経セミナー」が既に休刊となった今、有名受験雑誌は「会計人コース」のみとなり、一抹の寂しさを感じている。

紹介者：國井法夫 (経済学部講師)

皆さんはタイムカプセルを埋めたことはありますか？小学生や中学生の頃、卒業式の日に友人とタイムカプセルを埋めたという方も少なくないと思います。そのタイムカプセルの起源は皆さんご存じですか？

図書館にあるデータベース「ヨミダス文書館」にてタイムカプセルにまつわる新聞記事を検索していると、現在のタイムカプセルの起原は1939年、アメリカのニューヨーク万博で埋められたものであるという記事を見つけました。そのタイムカプセルの中には、マイクロフィルムに撮った膨大な量のアメリカの情報、日用品、雑誌、アインシュタインのメッセージなどが入れられたようです。そしてこのタイムカプセルが開かれる予定は1939年から5000年後、6939年というから驚きです。

『世界の歴史を変えた日1001』(ファータド、ピーター編/ゆまに書房)では歴史を変えるような1001の世界の出来事を紹介しています。ニューヨーク万博と同じ年の1939年は、この本を見ると、映画『風と共に去りぬ』が公開になった年になっています。

皆さんが送った学生生活を振り返って、タイムカプセルに入れたい品物や思い出は何でしたか？

記事：みずほ

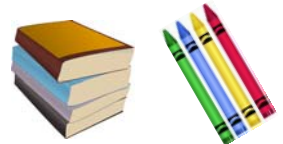


「初学者のための経済学文献案内」開催中

「図書館企画」シリーズ

図書館二階閲覧室では、図書館企画「初学者のための経済学文献案内」を開催しております。経済学を学ぶための「はじめの一歩」となるような経済学の文献を多数紹介しておりますので、ぜひこの機会に図書館に足を運んでみてください。

開催期間 平成27年2月2日(月)～3月31日(火)



《利用案内》

- 開館時間 月～金 午前8時30分～午後5時10分
※休館日(土・祝日、創立記念日4月26日)
- 貸出期間 2週間 ※長期貸出期間(夏季・冬季・春季)有り
- 貸出冊数 3冊まで ※卒論貸出・長期貸出5冊まで



ノースアジア大学附属図書館

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1
TEL018-836-2407 E-mail naulib@nau.ac.jp